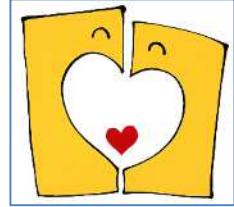


道徳通信



中島中学校 1学年道徳通信 No.3 R7. 6. 23

裏庭での出来事 【 主題名:自分の行動に責任をもつ】



自分の行動に責任をもつとは、どういうことだろう。



【あらすじ】

裏庭でサッカーをしようとした健、大輔、雄一。雄一は、巣を狙う猫から鳥を守ろうとボールを投げ、物置の窓ガラスを割ってしまった。雄一が先生を呼びに行く間に、遊んでいた健がもう1枚窓ガラスを割ってしまう。雄一は先生に2枚の窓ガラスを割ったことを謝罪した形になる。雄一に責任転嫁してしまったことを悩んだ健は、翌日、本当のことを報告しようと職員室に向かうのだった。

【ねらい】

友達の判断に流され、ガラスを割ったことを正直に言えなかったことに悩む健の姿を通して、自分の行動に責任をもつとはどういうことかについて考えさせ、自ら考え、誠実に行動し、その結果に責任をもとうとする判断力を育てる。



【授業を通して考えたことや、これから自分の自分について考えたことは何ですか?】

- ・小6の時に、「责任感をもとう」とクラス全体に言われていた時は意味がわからなかつたが、この学習を通して、责任感について考えることができた。
- ・健には、责任感と勇気が足りなかつたとわかつたし、私もバレなければいいかなと思ったことがあるので、勇気を出して謝ろうと思いました。
- ・私は、これから自分がやったことに責任をもち、悪いことをしたらしっかり謝ろうと思いました。また、この教材を通して、大輔がどうして自分は悪くないみたいに平気でいたのかがモヤモヤしています。
- ・何事にも責任をもって行動していきたいと思った。また、これからは、周囲のことを考えて最後までやりきろうと思いました。
- ・自分が何か失敗をしてしまつた時は、迷うのではなくて、責任をもって正直に行動することが大切だとわかりました。

ご家庭で「自分の行動に責任をもつとは、どういうことか。」について話し合つてみてください。